

弦打地区の人口(平成26年12月1日現在) 合計10,658人 男5,244人 女5,414人 世帯4,904世帯

いきいき人生

～輝くシルバー世代～ 第5回



石濱 忠幸さん(84歳)

飯田町

【プロフィール】

生まれは地元飯田町、戦死した兄さんから「勉強だけはしておけ」と言われ、師範学校に進学し体育の教員に、香川高校、龍雲中学校などを歴任し、古高松中学の校長を最後に退職。

師範学校時代に校庭もなくお寺の前でポートボールをしたのがきっかけで、バスケットボールを始め、教員時代には国体に5回出場した。

退職後は農業を営む傍ら、地区の自治会長、老人会長、ゲートボールの高松市の副会長など役職をこなす。

お世話になったから感謝の気持ちでお世話をしている。また、お世話をする事は認知症の予防にもなる。

【少年時代のこと】

昭和20年(当時14歳)5月、学徒動員で小豆島において潜水艦の保護のためのドームを作る仕事をする。7月4日、高松空襲に遭う。前日から師範学校(今の香川大学教育学部)の防火班として警備していた時、照明弾そして焼夷弾が閃光を放ち落下、消火活動をするものの第2弾が来るというので峰山の西方寺に逃げる。扇町方面に焼夷弾が落ち、生きた心地はしなかった。そこから弦打小学校に避難することになり、

皆の食事を用意するため一足先に実家に戻る道すがら、弦打村(当時)にも焼夷弾が落とされ、家が焼けていた(8軒くらい焼け、他に不発の焼夷弾が落ちていた。)。母親は顔を見るなり、「よう生きとったな」と言った。近所の人も協力してくれ、握り飯を用意した。好意がありがたかった。

二度とこんなことがあってはいけない。

少年時代の経験があったからこそ、どんな辛いことも乗り越えられた。

【生活スタイル】

10年前に奥さんを亡くされてから一人暮らし。家と田を守ることが目標、そのためには健康であること、元気のもとを体を動かすこと。毎朝4時に起き、入浴し、体を温めた後、5時から1時間のウォーキング、うち水金は引き続きゲートボールを2時間半楽しむ。年齢差があるからか最近ゲートボールの部員が増えないのが残念。若い人ももっと運動をしてほしい。

4反あまりの田の稲作など、朝早くと夕方に作業をし、昼間は家の中で過ごす。

娘さんからの電話が励みになる。

【あしがき】

男の方の一人暮らしとは思えない程の整理整頓された部屋でのインタビューでした。少年時代から現在に至るまでのいろんなことを乗り越えてこられたお話を伺い、改めて、戦争があったのはそんな昔のことではない、二度と起こってほしくないと感じました。

たくさん元気をもたらした時間でもありました。これからもお元気で活躍ください。

【取材：井下久美子 平山秀子 早馬みどり 川崎悦子】



ふれあい交流事業で ゆめづくり推進事業PR

現在、弦打校区コミュニティ協議会では、ゆめづくり推進事業の一環として、藤のまち弦打今昔めぐりをテーマに、「弦打再発見ノート」の作成に取り組んでいます。

平成26年度
11月1日~2日

弦打地区地域ふれあい交流事業

学習発表会

「地域ふれあい交流事業を振り返って」

弦打地区地域ふれあい交流事業実行委員会
会長 大西 輝清

私は、平成26年度より2年間の任期で弦打地区地域ふれあい交流事業の会長を拝命し、実行委員会も新たな組織となりました。

それに伴い、数回、実行委員会を開催し、事業の在り方等について検討して参りました。この事業の目指すところは、生涯学習の発表の場としての環境を整えることを通して、地域住民が共に協力し合い、支えあうという「心のふれあい」です。

私自身、雨の心配や、人がたくさん来てくれるかという思いで迎えた11月1日、2日の本番は、天気も持ちこたえ、会場は大勢の住民の笑顔で溢れ、大盛況でした。成功裏に終えることが出来たのは、実行委員会の皆様を始め、多数の方々の支援があったからです。この場をお借りして感謝を申し上げます。

ところで、フリーマーケット等への参加で、今回、20代から40代の若い世代の活躍が見られました。若手が活躍できる場を提供し、今後に繋げることは私の大切な役割の一つかもしれません。

今後とも、実行委員会の仲間とともに、これまでの実績にさらに創意工夫を重ね、事業の発展のため邁進していかねばならないと決意しております。最後になりましたが、参加して下さった地域の皆様方には、来年も、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



ふれあいイメージキャラクター
「つるピー」

※太田彩乃さん
デザイン



明見獅子組でオープニング



小学生のコーラス



幼稚園・保育所のコーラス

バザーなど



保険委員会 健康相談風景



フランクフルト



バザー飯食コーナー



小学生の作品



作品展

木目込人形とすみれ会の作品



郷東町老人会の作品



老人会の人達の作品



小学生の作品



陶芸体験コーナー



フリーマーケット



大正琴



太極拳南定木自治会



友常会カラオケ定木自治会



さわやかダンス



かな書道作品



絵手紙等



絵画



産直コーナー



焼も風景 (障がい者の会)



キッズダンス



キッズダンス

夏休み講座

平成26年8月11日(月)

貯金箱づくり

牛乳パックやパネル等を使って硬貨が転がりながら収まる不思議なしくみの貯金箱を作りました。

【コミュニティセンター講座】



その他の行事

平成26年8月16日(土)

小麦の話と流しそうめん



台風や雨の為変更、屋内での流しそうめん。

生涯学習スポーツ部会とボランティアの皆さん、大変でしたね。

子ども達は楽しんでいました。

平成26年5月24日(土)

勝賀山ハイキング

コミュニティセンター 9時30分出発。本津川新橋→(旧道通り)佐料→勝賀山山頂(364m)→勝賀城跡(昼食)→今岡古墳→養福寺→コミュニティセンター到着



登山は途中苦しかったですですが、あの山に登ったといつもあおぎ見ています。

参加者より

【生涯学習スポーツ部会】

平成26年9月21日(日)

子ども夏まつり

ゴム鉄砲づくりや的に当てるゲーム、くじ引き等で沢山の子も達が楽しみました。

【育成会・青少年健全育成・社会福祉協議会】



平成26年11月23日(日)

毛利公一さん福祉講演会



弦打コミュニティセンターで毛利公一さんの講演会がありました。

平成26年度人間力大賞準グランプリ受賞「明るく前向きそして負けず嫌いな性格、首から上が動くだけの身体ですが人生突き進んでいます」毛利さんの言葉に講演会に参加した人達は感動と勇気を貰って夢を追い続けるでしょう。

【主催 障がい者の会つらうち】

平成26年9月11日(木)

小学生のいも掘体験

飯田町の富本二郎さんのご好意でいも掘を体験しました。



編集
後記

広報つらうち 写真特集 第8号発刊について

新年を迎え、この一年も弦打校区の楽しく明るい記事が沢山寄せられます様願っています。

【総務広報部会 編集委員一同】